- 1 【どうあがいてもオホ声】知識を司る精霊様が、したり顔ボクっ娘の
- 2 癖にぷにまんなので、自分がメスだと思い知らせてやる！　くなん
- 3 だかんだ両思いなのかもく【異世界純愛】
- 4
- 5 ユヌシア：本作のヒロイン。悠久に等しい時を過ごしてきた、知識の
- 6 精霊。空中図書館『カイゼル＝リニオン』を守護している。
- 7 知識の精霊というだけあって、現在・過去・未来における大まかな知
- 8 識を全て網羅している。
- 9 魔王討伐の任を仰せつかった勇者である主人公に、度々助言を授け
- 10 ていた。主人公が小さな頃から見守っており、無事で帰ってくるたび
- 11 に安堵している。
- 12 ・緑髪？
- 13 ・オッドアイ
- 14 ・短髪(肩に掛かるくらい?)
- 15 ・ホットパンツ
- 16 ・軍帽とか被ってそう？
- 17 ・今までで一番□りっぽくない。というか内面に□り要素はなし
- 18 ・見た目は完全に事案。ぷにまん日本代表間違いなし。

1 (プロローグ：おかえり、勇者君)

2 (魔王を討伐した主人公が、一人でユヌシアのもとを訪れるトラス
ク)

4
5 (正面：遠)

6 (ご機嫌そつな鼻歌。飄々としている感じで)

7 ふんふん、ふん…♪

8
9 SE：扉を開ける音

10
11 (正面：中)

12 …おや？

13 なんだいなんだい、アポなしで来るなんて、

14 どのの不躰な輩かと思ったら…キミだったのか

15
16 SE：本を閉じる音

17 SE：足音

18

1 (正面・近)
2 (上位存在らしく、余裕たっぷりかつ人を喰ったような態度)
3 ふふ…久しいね、勇者君…
4 しばらく見ないうちに、
5 またたくましくなったんじゃないかい？
6 ボクを見下ろす、もとい見下すなんて生意気だぜ？
7
8 ふふっ…冗談さ
9 老いばれ精霊の戯言だと、聞き流してくれると嬉しいね
10
11 …と、それはそうと…
12 今日仲間を連れていないんだね
13 あの戦士ちゃんとか、僧侶ちゃんとか、踊り子ちゃん…
14 両手に花が常の色ボケ勇者様にしては、
15 珍しいことだね…
16 なんだい不服そうな顔して
17
18 女を侍らせながら旅をしてるんだ

- 1 さぞ酒池肉林の日々を過ごしていたんだろうさ
- 2 いいよ、隠さなくて
- 3 ボクとキミの仲じゃあないか…ふふっ
- 4 キミがこーんなに小さい時から知ってるんだぜ？
- 5 今更恥じるなよ、勇者君♪
- 6
- 7 (カイゼル＝リニオンの＝は読まなくて大丈夫です。カイゼルリニオ
- 8 ンと続けて発音してください)
- 9 で…用件はなんだい？
- 10 わざわざこの空中図書館カイゼル＝リニオンまで足を運んだんだ
- 11 大方…冒険が行きづまってる、といった所だろう？
- 12 いいぜ…知識を授けようじゃあないか
- 13 迷える勇者の道しるべとなる…それがボクの使命だからね
- 14 さ…何が知りたいんだい？
- 15
- 16 魔王城の地図？
- 17 それとも宝物殿のありか？
- 18 魔王の弱点なんかは、高くつくぜ…？

1 さあ一体何を……え？
2 もう、終わった？
3 それは、一体どういう……ことだい
4 ま、まさか…
5
6 魔王を倒して…勇者の使命を、果たしたというのかい？
7 ……そう、なんだね…！
8 お、おお…
9
10 凄いじゃないか！
11 数百年、誰もなしえなかった偉業だぜっ？
12 いやあ、めでたい！
13 それにしても、へへ…
14 あんなに小さくて泣き虫だったキミが、
15 今では世界の救世主かい
16 いやはや、人の成長とは目覚ましいものだね
17 ふふ…そうか、やったんだね…
18 これでもう、キミが危険に晒されることも…

1 おとと、ボクばかり喋り過ぎてしまったね
2
3 で…ここに来たのはとどのつまり、
4 戦勝報告というところかい？
5 世界の英雄様にご足労いただき、光栄至極…
6 要望があれば、何なりとお申し付けください…
7 …なーんて
8 言うほど大した物はないんだけどね
9 キミの偉業に対して、ご褒美をあげたいところだけど…
10 見ての通り、書物しかない
11
12 ー…まあ、貴重な文献なんかもあるし…
13 よし…ボクからのささやかなご褒美だ！
14 この図書館にあるもの、なーんでも一つ、
15 持って帰っていいぜ？
16
17 ー…？
18 ああ、確かに何でも…って言ったけど？

- 1 どんな物でも、キミにあげるのなら惜しくはないさ
- 2 さあ、何がいい？
- 3 遠慮せずに言ってごらんよ
- 4 何なら手に取って、肌触りを確かめてもいい
- 5 ほら、どれがいいんだい？
- 6 ほら…
- 7
- 8 SE..ガバっと抱き着く音
- 9
- 10 (正面..密着)
- 11 (抱き着かれて、さすがに動揺)
- 12 へ…ふえっ…!?
- 13 ちよ、勇者君…!?
- 14 な、何を…なんの冗談だい、これは…
- 15 ボ、ボクに抱き着いたあげく…さわさわ、
- 16 さわさわして…
- 17 ちよ、やめ…今はご褒美を選ぶ、時間だよ…!?
- 18 ちよ…え…??

1
2 ボクが、欲しい…？
3 つ、妻として迎え入れ、たい…!?
4 な、何を言ってるんだキミはっ
5 た、確かに図書館にあるもの、という言葉、
6 広義においてはボクも含まれるだろうけどっ、
7 で、でもっ、だからってそんな屁理屈…!
8 ちよ、ぎゅってするなっば…
9 こ、混乱状態なのかい？ 呪いをかけられたのかい？
10 それともまさか…正気、だなんてことは…
11
12 SE・強く頷く音
13
14 …お、おいおい…冗談はよせって
15 ボクは、精霊…一応、女性体ではあるが…
16 性別なんて、ないようなもんだぜ？
17 キミと並ぶには、小さすぎるし…
18 あと、男っぽい…だろ？

1 喋り方も、顔立ちも…女の子と真ん中、
2 違ってわけじゃないのは自覚してるとも
3
4 …か、からかってるん、だろ？
5 だ、だってボクみたいな、言ってしまうえば珍味に手を出さずとも…
6 キミなら一国の姫でも、旅の仲間でも、故郷の幼馴染でも…
7 よりどりみどり、だろう？
8 なのにボクが…いいのかい？
9
10 SE・強く頷く音
11
12 (某RPG同様、質問にははいかいいえで答えるスタイルの主人公だ
13 ということを地味に暗示？ 特に意味はないです笑)
14 はい…って、即答かよ…
15 ほんと、キミは変な奴だな…
16 はあ…
17 まあ、一本取られたのは事実だしね…
18 うん…いいよ

1

SE…衣擦れ

3

4 (右…密着 有声囁き)

5 (やや嬉しそう。まだ余裕たっぷり、自分が主導権を握っていると思
6 つている)

7 しばらくは…キミの傍に、いてあげるよ…

8 だが妻になる…とは、言わないぜ？

9 あくまで、キミの所持品として持ち帰られるだけ…

10 それ以上の事は、ボクに望むなよ？

11 さて…ふふ…♪

12 ボクの所有者となったからには…分かってるね？

13 あまり退屈、させないでくれよ…？

14 勇者君…♪

15 ふふ…♪

16

17 (トラック2…読書にお邪魔！ 見せつけオナニー！)

18

(同居しているとはいえ、ユヌシアは特に変わらない。読書をして過

- 1 べじっている…そこに主人公がセクハラするトラックです)
- 2
- 3 SE：本をめくる音
- 4
- 5 (正面：近)
- 6 (セリフとらうよりは、本を読んでも時の自然な息遣い)
- 7 ……ん……
- 8 ……む……
- 9
- 10 SE：抱き着く音
- 11
- 12 (正面：密着)
- 13 (やや不機嫌そうに)
- 14 ……ひ……
- 15 ……む、むっ…う…
- 16 りうう…っ…！
- 17
- 18 SE：ガバっとユヌシアが立ち上がる音

1

2 (正面：近)

3 何だい、なんなんだいつもいつも！

4 ボクの読書を、邪魔しないでくれるかな!?

5 くつつかれると、文字に集中できない…って、おいおい…

6

7 誤魔化すように、好き好き、って…連呼しても、

8 む、無駄だよっ

9 ボクはキミより、ずーっと年上なんだぜ？

10 人と虫の平均寿命の、

11 更に何百倍も隔絶した年の差があるんだぜ？

12 年頃の少女じゃあるまいし、

13 陳腐な愛の言葉を囁かれても迷惑なだけだ

14

15 SE：本を閉じる音

16

17 はあ…全く

18

キミはもっと思慮深い男だと思ってたけどね

- 1 魔王討伐を成しとげて、腑抜けているんじゃないかい？
- 2 全く、今日という今日は説教してや…んっ、んう…♡
- 3
- 4 SE：胸を揉みしだく音
- 5
- 6 (右：密着 有声囁き)
- 7 (割と敏感なため、喘ぎ混じりの吐息が漏れ出る)
- 8 こ、こらっ…んっ…バカ、バカ野郎…っ
- 9 胸、ボクの、胸…揉むな…
- 10 んっ、う…揉むほど、ないし…っ…
- 11 ふ、くう…っ…んっ…
- 12 う…っ…あ…♡
- 13 いっまでもみもみ、してるのわっ…
- 14 はな、せっ…！
- 15
- 16 SE：手を払いのける音
- 17
- 18 (正面：密着)

1 はあ、はあ…どういう、了見だい…？
2 ボクは…子供の癩癩に付き合う程、寛大じゃないよ
3 …性欲を持って余してるなら、娼館でも行きなよ
4 いや…勇者様なんだ
5 キミが声をかければ、どの女も喜んで股を開くだろうさ
6
7 だが…
8 悪いけど…ボクはそういう行為に、興味がない
9 キミと肉体関係を持つなんて、言語どうだ…ん…？
10
11 (泣き出す主人公。言い過ぎたのでは、と慌てるユヌシア)
12 ちょちょ、ちょっと…!?
13 な、何泣いてるのさっ!
14 う、嘘だよね!?
15 ウソ泣きだよね!?
16 う、ええ、これガチ泣き…？
17 大の男が、ガチ泣きしちゃってるよ…えええ…？
18 これボクが悪いの？ えーと、えーと…

- 1
- 2 へ？
- 3 いや、そんな…キミのことを嫌いだなんで、
- 4 そんなのはありえない
- 5 天地が逆さまになるよりあり得ないさ
- 6 じゃあ好き…とか言われても、
- 7 返答に窮するね
- 8
- 9 キミのいう好き、というのは…友愛かい？
- 10 それとも、情愛なのかい？
- 11 …前者なら、肯定
- 12 キミが小さい頃から知っているんだ
- 13 厚かましいけど、母性とやらを感じる気さえする
- 14 そしてだね…後者、情愛なら…否定、かな
- 15 ボクは精霊だ
- 16
- 17 人間を…キミを、愛する道理がない
- 18 恋愛感情を、理解はしているが…

- 1 自分の心として持ち合わせてはいない
- 2 悪いね…キミの気持ちに応えられなくて…って
- 3
- 4 SE…じたばた
- 5
- 6 (主人公の奇行に、たじろいでいる)
- 7 お、おぎゃーおぎゃーって、赤ちゃんみたいに泣くなよ!?
- 8 ボクはママじゃない!
- 9 ミルクも出ない!
- 10 とういかどさくさ紛れに胸を触るなってば!
- 11 次セクハラしたら、本気で怒るよ!?
- 12 いいから、ほら、離れろお〜…っ
- 13
- 14 SE…大人しくなる主人公
- 15
- 16 はあ、はあ…分かった、分かったから落ち着けってば
- 17 うん…キミは、どうやら本当に…
- 18 ボクを愛してしまったらしい

- 1 気の迷いというか、気狂いというか…
- 2 ツッコミどころは満載だが、それは認めよう
- 3
- 4 そしてキミは、ボクに繋がりを求めている
- 5 うむ…
- 6 読書の最中もべたべたとされちゃあ、
- 7 いい加減目障りだ
- 8 だから…そうだね
- 9 キミの欲求不満…その原因を、断ち切ろう
- 10 推測するのは容易いさ
- 11 どうせキミ…
- 12
- 13 SE：身動き
- 14
- 15 (左：密着 有声囁き)
- 16 だ、男女の、営み…
- 17 性行為が、したいんだろう？
- 18 陰茎の内側で燻っている、白い欲望を…

1 解放、したいんだろう？

2 大丈夫…分かってる、理解しているぞ…うん…

3

4 (正面…密着)

5 そんな赤い顔をして…照れる必要はないよ

6 人間の矮小でチャチな性欲を、

7 醜いと笑う程狭量じゃあないさ

8 むしろ…微笑ましいと思うぜ？

9 他ならぬキミの、欲望なら…

10 ふふっ…

11

12 まあ、精霊に欲情する人間なんて、

13 聞いたこともないけど…

14 いいと思うぜ？

15 人間の女なら、軽蔑する場面だろうけどね

16 こんな…

17

18 (左…密着 無声囁き)

1 喋ってるだけで陰茎を屹立させる、
2 好色な男なんて…さ
3
4 バレてないと思ってるのかい？
5 勃起…している事程度、
6 見れば分かるよ…可愛いなあ、キミは…ふふっ…♪
7
8 (正面…密着)
9 あーあ、もじもじしちゃって…
10 まあ、火に油を注いだのはボクだからね
11 火事の後始末は、自分でつけなきゃ、ね
12 ん、しょっと…
13
14 SE：おもむろに服を脱ぎだす音
15
16 …おいおい、反応がオーバー過ぎじゃないかい？
17 たかが裸だぜ？
18 女の裸なんて…大小さまざま、見てきただろうに

- 1 こんな起伏に乏しい、子供めいた肉体に…
- 2 今更、狼狽する必要があるのかい？
- 3 …まあ、いいか
- 4 ほら、キミの番だよ
- 5 何をボサツとしてるんだい？
- 6 ほら…
- 7
- 8 (正面…密着 有声囁き)
- 9 さっさと脱ぎなよ
- 10 それとも、脱がされるのが常なのかい？
- 11 関心しないなあ…英雄って立場にあぐらをかくなんて
- 12
- 13 ボクは甘やかさないよ
- 14 ほら、脱いで
- 15 すぐに脱がないと…この話はナシにする
- 16 三秒以内だ
- 17 三、二、一…
- 18

1 SE…主人公が脱ぐ音

2
3 (正面…密着)

4 (多少驚きはしたが、全然余裕。知識だけは豊富なので)
5 わっ……ふーん？

6 まあまあサイズ、なんじゃないかい？

7 流石、勇者を名乗るだけのことはある

8 うん…とはいえ、想像の範疇さ

9
10 想像の範疇、なんだけど…ボクの膾内に収まるかどうかは、

11 怪しいね…大丈夫かな、これ

12 まあいいか…とにかく、始めよう

13
14 じゃあ、ベッドに寝転がってくれるかな？

15 仰向けで寝てくれると話が早い

16 ちあゝ、ぐろんつと…ほら、ほら

17
18 SE…ベッドに寝そべる音

- 1
- 2 (右：近)
- 3 うん、ありがとう
- 4 じゃあ、ボクも失礼して
- 5
- 6 (右：近から正面：密着へ移動しつつ)
- 7 …ん、しょっと
- 8
- 9 SE：ベッドが軋む音？
- 10
- 11 (正面：密着)
- 12 ふふ…キミにただ使われるというのも、癢だからね
- 13 ボクが動いてあげるよ
- 14 知ってるだろう？
- 15 騎乗位…という体位だ
- 16 締め付けながら、腰を振って…
- 17 射精、させてしまえばいいんだろう？
- 18 簡単だ、あくびが出るほどにね

- 1
- 2 …なんだいその顔
- 3 ああ、ボクに性経験があるか、気にしているのかな？
- 4 うん
- 5 まあ、人間の言葉でいえば…処女、ということになるのかな？
- 6 …って、うわ
- 7
- 8 処女と言っただけで、勃起…強くなったね
- 9 そんな些事さじが重要なのかい？
- 10 よくわからないな…
- 11
- 12 まあ、処女といってもあれだよ
- 13 人間の生娘と一緒にされては心外だ
- 14 何せ…ボクは知識の大精霊
- 15 この世の森羅万象、あらゆる知識はボクの物
- 16 男を悦ばせるテク…とやらも、
- 17 例外なく熟知しているさ
- 18

1 キミがどれほど我慢強いかわからないけど…
2 ボクにかかれば、お茶の子さいさい…
3 ちょっと古い言葉だったかな？
4 まあいいや…えいつ

5
6 SE…魔法発動音
7
8 ちょっとした魔法を使わせてもらったよ
9 何、つまらない魔法さ

10 愛液の分泌を促すだけの魔法だよ
11 ボクには発情なんて感情、備わってないからね
12 愛液が自然に漏れ出るなんてこと、あるわけない
13 だが…ほら、魔法によればこうして、
14 ぬるぬる、トロトロだよ…♪
15 ああ、キミの怒張がますます狂暴に…ふふ
16 仕方ない子だ…んっ…

17
18 SE…水音

- 1
2 あまり焦らして、暴れられても困るからね…
3 案内してあげるよ…ボクの、内側にね
4 んっ…大きい、ね…
5 みちみち、いって…裂けてしまい、そうだ
6 でも…入る、もうちよつとで、入る…
7 ふふ…大丈夫
8 ボクに任せていれば、すぐ終わるさ
9 んっ…あ…いく、よっ…う…
10
11 SE…挿入音
12
13 (正面…密着 有声囁き)
14 (本人予想外の、オホ声 困惑気味ながら、快感剥き出しといった囁
15 きオホでお願いします)
16 オオツ、ンツオオオ、オツ、おおお…く…く…?
17 オツ、おごっつ、つほ、おおおつ、オツ…
18 は、はあ…あ、あれ?

- 1 はう、うぐ…なんだい、これは
- 2 なんなん、だい…うつ…これ、はあ…
- 3
- 4 (力の抜けた声を出しながらも、一時的なエラーだと思っている。本
- 5 当はよわよわおまんこなのにな)
- 6 なんて声、出してるんだボク…っ
- 7 う、うう…？
- 8 たかだか、陰茎を体内に、受け入れた程度…で…っ
- 9 ふう、ふう…だ、大丈夫さ…
- 10 知識と実際の感覚に、齟齬があっただけ
- 11 もう、大体把握したから…今みたいなはしたない声は、
- 12 金輪際出さないとも
- 13 うん…それじゃあ、ぼちぼち動いて、
- 14 みるぜ…ふっ…く…
- 15
- 16 SE:ピストンゆっくり
- 17
- 18 (右…密着 有声囁き)

- 1 (当然相も変わらず、オホ喘ぎ。困惑しつつも、快感)
- 2 つ、オツ、んおつ、っほつ、オツ、おつお、おおお…?
- 3 んぐおつ、おつ、あつ、あつ、うつ、お、へぐつ、
- 4 ふお、オオオツ…んぶ、おつ、
- 5 おつおおお…あ、おつ、おおお…くくツ…?
- 6 やばつ…い…オツ、オオツ、っほつ、んつお…
- 7 拡がる…ぐぢゅ、ぐぢゅつて…拡がっていく…
- 8
- 9 ふつぐ…ふつ、フーツ、フーツ…
- 10 違う、違うから…っ…未知の刺激、に…
- 11 慣れてない、だけさ…っ
- 12 快感、なんかじゃない…性的興奮なんて機能、
- 13 精霊にあるはず、ないだろ…
- 14 ふつ、う…う…
- 15 バカに、するな…はあ、あ…
- 16 無理なんて、してない…っ…
- 17 ボクを、見くびったこと…後悔させて、やる…っ
- 18 んぐつ、う…うツ…

1

SE:ピストン中速

2

3

4 (左:密着 有声囁き)

4

5 (情けなさ全開のよわよわオホ)

5

6 ッオツ、んぐおつ、っほ、オツ、オツオオ、

6

7 んおつ、おツ、ふぐおつ、おおつ、あつお、

7

8 おおお…くく…?

8

9 ふつ、うつ、うう、おつ、おぶつ、ううつ、あ…

9

10 あ、頭、変に、なるっ…

10

11 う、おつ、おお…

11

12 き、亀頭が、行き止まり、ぐちゅ、ぐちゅって…

12

13 おつ、っほ、おおつ、んっ、お…

13

14

15 (左:密着 無声囁き)

15

16 (へなちよこ腰振りをしながら、ふにゃふにゃオホ絶頂)

16

17 あ、あ…だ、め…

17

18 う、う…なんか、なんか、くる…

18

- 1 オツ、ほ、んほ、おお、お……ツ……ツ……?
- 2
- 3 SE:潮吹き
- 4
- 5 (左:密着 有声囁き)
- 6 (人生初の絶頂で、余韻才木&長めの吐息)
- 7 おおお……ツ、つほ、うお、おお……
- 8 ふうう、ふしゅ、ふうう……
- 9 あ、あ……う、ああ……?
- 10 う……う、お、あ……
- 11 ふう、ふう、はあ、はあ……
- 12 え、あ……お、う……う……つ……
- 13 かはっ……
- 14
- 15 SE:身動き
- 16
- 17 (正面:密着)
- 18 はあ、はあ……く、くそっ……

- 1 違う…違うからっ
- 2 これは…肉体が、勝手に…
- 3 ボ、ボクの崇高な精神に、
- 4 このだらしない身体がついてこなかったせいだ！
- 5 ボ、ボクは決して…気持ちよくなんて…なってる…
- 6 この行為に心を動かされたりなど、断じてしてない…っ…
- 7
- 8 はー、はー…勇者君？
- 9 なんか、息…荒いぜ？
- 10 ちょ、ちょっと待とうか
- 11 キミの言い分は分かってる
- 12 じゃ、射精がまだだもんなっ
- 13 でもボク、不調だからっ
- 14 身体おかしいから、ちょっとまつ…
- 15
- 16 SE：ピストン速め
- 17
- 18 (右：密着 無声囁き)

- 1 オオオツ、ツホツ、オグツオオオオ…
- 2 ンオツ、おぶつ、オオツ、ふぐつ、オオオオオツ…
- 3 あつ、あつ…オツ、オオオツ
- 4 勇者、君…オツ、待って、まつへ…
- 5 おおつ、つほ、ふお、んおつ、おつ、おおお…ツ
- 6 深いっ、刺さってるっ…がっ…ツ
- 7 子宮、めりこんでる、かりゃっ…ツ
- 8 すとっぷ、すとっ…ツ
- 9
- 10 んおつ、っおおお…ツ
- 11 つほ、オツ、おおっんお、んんっあ、ングツウクウ…
- 12 フツ、オツ、オオツ、ツホツ、ふおつ、んっ、あつ、アアツ…
- 13 ああ、あ…ダメだ…これ、ダメだあ…っ
- 14 腔う…っ…ボクの精霊腔、勝手に、ヒクヒク、ヒクヒク…っ
- 15 バカばかあ…っ、神、神様の、バカ野郎っ…
- 16 こんなとこ、まで…っ、人間に、寄せるなあ…
- 17 ふっ、お…オオオオツ…♡
- 18 ほっ、オツ、オオツ、あつ、オツ、オツ…♡…う…

- 1
- 2 (右：密着から正面：密着へ移動しつつ)
- 3 勇者君、勇者、君っ…へ、あ…ッ…
- 4 顔、近い…ふえ…んっ…
- 5
- 6 SE：ピストンストップ
- 7
- 8 (正面：密着 有声囁き)
- 9 (主人公からキス 舌は入れません)
- 10 んっ…ちゅ、ちゅむっ…んっ…
- 11 んっちゅ…う…ぷあっ…
- 12 はー、はー…
- 13 勇者君…？
- 14 これ、口づけ…何、なんで、口づけしたのさ…
- 15 はー、はー…
- 16 交尾、中に…交尾、未満の…
- 17 毛先ほどの快樂を得よう、なんて…
- 18 理解しがた…んむっ…？

- 1
- 2 (今度はディープキスをされる)
- 3 ぢゅっ、ちゅ、ちゅむっ…
- 4 ぢゅるる、んぢゅっ、ぢゅづづ、
- 5 ぢゅっ、ちゅう、うっ、んん…ぷあっ♡
- 6
- 7 ふーっ、ふーっ…舌、絡めるなんて…
- 8 何、考えて…っ…ふえ…
- 9 また、男性器が太く…ダメダメ、もう無理、やめ…ッ…
- 10
- 11 SE:ピストン速め
- 12
- 13 (左:密着 有声囁き)
- 14 オオオッ、ホおお、ふっ、ぐっ、
- 15 んおおっ、オッ、お、おおッ、
- 16 はぐっ…う、オオオオオッ…♡
- 17 へあ、おっ、おっ、おおお…
- 18

- 1 お、落ちるっ♡
- 2 意識、とぶっ…うおっ、オオツ、あっ、オツオツ♡
- 3 お股、お股爆発するっ…オオオツ、っほ、オオオツ…♡
- 4 へうっ、うっ、あっ、あっ、あああ…
- 5 出るなっ、出るなあっ…バカ、バカ愛液っ…
- 6 勝手に、ぐちゅぐちゅに、なるなあ…
- 7 う、あっ、あ…
- 8 ぞわぞわ、上がって…あっ、あ…
- 9 ゆ、勇者君…お願い、もう、やめっ…
- 10 ちょ、え…ごめんって何さ無理無理意味分からな…
- 11
- 12 SE:ピストン最速
- 13
- 14 (右:密着 有声囁き)
- 15 ふきゅう、う、う…♡
- 16 ぐっ、オオオオツ、オツ、アオツ、オツ、んっ、オオオオツ♡
- 17 オツ、ツ、アツ、オオ、ウ、あっ、あっ、
- 18 オオオオツ、オツ、オオオオ…ツ

1
2 本気で腰振る場面じゃ、ないだろっ…♡
3 うっ、あっ、オツ、オオ…♡
4 ボクの子宮は、魔王じゃない、かりゃ…♡
5 討伐ダメ、聖剣刺しちゃダメっ…オツ、オオオオ♡
6 ウツぐ、オツ、っほっ、んおっ、ふっ、オオオオオ…♡
7 あっ、ああああ、オオツ、っほおお♡
8 ふーっ、う、ふー…
9
10 SE…ピストン中速
11
12 (右…密着 無声囁き)
13 な、何…？
14 ナカで、ビクビク、してっ…♡
15 ま、まさか、出る、のかい？
16 せ、せめて外…中は、今、敏感、だから…う…
17 抜いて、ぬいっ…
18

1 SE:ピストン最速

- 2
- 3 (右:密着 有声囁き)
- 4 オツオオツ、っほ、ンオオオオオツ…♡
- 5 あっお、んぐおっ、っほ、んおっ、うっ、ううッ、
- 6 あっ、ッオツ、ううんぐっううう…♡
- 7 オツお、オツ、強い、深いっ♡
- 8 オツ、オオオオツ、中で、出す気満々…こ、このっ…
- 9 ふ、ふざけ…おっ、オオオオツ、オツ、あっ、オツ♡
- 10
- 11 (右:密着 無声囁き)
- 12 (情けなく弛緩しながらのオホイキ)
- 13 フーツ、オツ、フツ、オツ…ぐっ、お…
- 14 うっ、う…あ、あっ…
- 15 ク、るっ…やばいの、くるっ…オツ、
- 16 おっおっ、オツ、オツ♡
- 17 ま、まてっ、出すな、出すな出すなっ…オツ、
- 18 オオオツ、んっ、オオオオツ、ほっ、おっ、オオ、

1 ひう、うっ、うっ、オツ、お…
2 んっ、あ、う…おお、おお…♡

SE：射精音

3
4
5
6 (右：密着 有声囁き)
7 (余韻オホと、緩み切った吐息)
8 オツ、おおお…♡
9 う、ふうう…
10 ふしゅうう、うっ、あっ…
11 はー、はー…
12 ふう、ふう…
13 う、あっ、あ…
14 かひゅっ…う…ぜ、ぜー…う…ぜー…
15 い…あ…ふう、ふ…
16 へあ…う…あ…っふああ…
17
18

SE：身動き

1

2 (正面：密着)

3 あ、ああ…もう、最悪だよ…

4 ボクとしたことが、こんな醜態を…

5 く、くうう…お腹、熱っ…

6 どれだけ流し込んでくれたんだいキミはっ…

7 はあ、はあ…

8 全然、いう事聞いてくれないし…

9 もう…っ…むうう…キミなんて、嫌いだっ…

10 ふんっ…

11 ……

12

13 …ふ、ふふ…なーんてね

14 ボクは大精霊だから、これくらいで目くじら立てたりはしないさ

15 キミを嫌いになんて、ならないよ…

16

17 SE：身動き

18

1 うわ…真っ白な液体が、垂れて…これ、
2 まだまだボクの中に？ うわあ…
3
4 ハッ、何ジロジロ見てるんだいつ…
5 言うておくが、もう金輪際、交尾なんてしないからねっ？
6 べ、別に大した行為じゃないんだが、
7 精霊って存在に、こんな交わりは想定されていないからね…
8 性交によって体に不調をきたす恐れがある
9
10 だからもう、こういうことはしないっ
11 ボ、ボクがビビってるとか、照れてるとかじゃないぜ？
12 い、いいな？
13 そこのところ、誤解しないでくれたまえ
14
15 …よし、良い子だ
16 それじゃあお互い、今日の事は忘れて…
17 よき同居人、ただの隣人に戻ろうじゃないか
18 肉体の関係は、今日一度きりだ…いいね？

1

SE：ユヌシアが立ち上がる音

2

3

(正面：中)

4

…それじゃ、おやすみ…勇者君

5

ほ、本当にもう、こういふことはしないから…

6

じゃあねっ…うう…

7

8

(正面：遠)

9

お腹が、ムズムズする…

10

くそ、ボクとしたことが…

11

何だ、この感情は…

12

なんでボクは、こんな痴態を…うう…

13

分からない…知識の精霊、失格だ…くそお…

14

15

トラック3：啞えるくらいならまあ、いいか…?

16

(ムラムラしてないかい?と遠回しに迫ってくる。仕方なく(笑)ユ

17

ヌシアがフェラチオしてくれるトラック。物のように扱われ、やや興

18

- 1 奮じた状態で終わる)
- 2
- 3 SE…本をめくる音
- 4
- 5 (正面：中)
- 6 (本を読むも、徐々に集中できなくなるといったイメージ)
- 7 …む…
- 8 …う…
- 9 …し…
- 10
- 11 (正面：近)
- 12 あーもうっ…何だい
- 13 ボクが読書をしてるとこ、ニヤニヤ、ニマニマしながら見て…
- 14 あれかいつ？ 亭主気取りなのかい？
- 15 何かするならするで、ハッキリし…
- 16 ハッ、ち、違うよ!?
- 17 今のは何かしてほしいとか、そういうのじゃない！
- 18 言葉のチョイスを誤っただけっ

1 邪推するのは、よしてくれたまえ…！
2
3 はあ、はあ…ごめんよ、一人で興奮して
4 ムキになることはなかったよね、ボクらしくもない…
5
6 SE…なでなで
7
8 …っ、こ、この手はなんだい
9 気安く頭を撫でるのは、やめてくれよ
10 ボクは子供でも、ペットでもないんだぜ？
11 …っ…可愛いとか言って、誤魔化すなって…
12 ぐら…っ…う…怒るよっ
13 ほんと、さっきから…というか、この前から…
14
15 SE…顔を寄せてくる音
16
17 (正面：密着 有声囁き)
18 い、一回そっついうこと、したからって…

- 1 彼氏面は、よしてくれたまえ
- 2 愛情を向けられても、返すことはできないよ
- 3 性的関係も、一回きりと言ったはずだ…
- 4 そんなに激しく求められても、無理な物は無理…
- 5 ん？
- 6
- 7 (正面：密着)
- 8 …何も、言っていない…？
- 9 …し、しまっ…
- 10 いや、違うよ？
- 11 あれだ、えーとっ…
- 12 ボクは知識の大精霊
- 13 人間の精神および肉体構造には一家言持いっかげんっているんだ
- 14 あれだろ、えーと…
- 15
- 16 人間の成人男性には、毎日射精…する者も、しばしばだ
- 17 中でもキミは、勇者というだけあって、生命力に満ちているし…
- 18 その、なんだ…

1 そろそろ、溜まってるんじゃないかなーと、思っただけさ
2 …我慢は、毒かかって…それ、だけ
3 …うう…へ？
4
5 ち、違っ…したいとか、そんなわけ、ななな、ないだろう!?
6 あんな下品なこと、二度としないっ、想像もしたくないっ!
7 …はあ、はあ…
8 妙な期待を寄せるのは、やめたまえ
9 …ま、まあ…その
10 どーしても？
11 我慢できない、というのなら？
12
13 SE：身動き
14
15 (右：密着 無声囁き)
16 スッキリできるように…手伝ってあげるくらい、いい、よ？
17 そ、そうだな…例えば、手とか…口、とか？
18 な、なーん、て…

- 1
- 2 SE：主人公が脱ぐ音
- 3
- 4 (正面：近)
- 5 ほ、ほえっ!?
- 6 即断即決!?
- 7 脱ぐのはやっ…これが、勇者の脱衣術…?
- 8 とういか、もう…全開勃起、してるじゃないか…
- 9
- 10 (正面：密着に移動しっっ)
- 11 (ユヌシアの頬を性器でツンツンする主人公)
- 12 血管、浮いて…匂いも、凄っ…って、むぎゅ、
- 13 う…ぶゅ…っ…ぶぢゅううっ…
- 14
- 15 SE：ちんちんつつん
- 16
- 17 (正面：密着)
- 18 じゅ、じゅっ…シンシン…肉棒でほっぺシンシン、するなっ…

- 1 匂いが、ごびりつくっ…う…あつっ、熱いってばっ
- 2 うう…もう、そんなに…
- 3 口で、してほしい…のかい？
- 4 …フェラチオが、お望み…なのかい？
- 5
- 6 SE:ちんちんで頷く音
- 7
- 8 陰茎がコクコク頷いて…
- 9 …はぁ
- 10 わ、分かった…啞える、啞えてあげるから…
- 11
- 12 い、言っておくけどね？
- 13 この前のように、ボクが醜態を晒すことはないよ
- 14 前と違って、今回ボクには刺激がこない
- 15 快感に圧倒されるような展開、万が一にもありえない
- 16 …ハッ、そう考えると少し痛快かもね
- 17 ボクの裁量次第で、キミをいたぶることもできるってわけか…
- 18 人間界の英雄を、

- 1 一方的に負かす…ああ、なんて甘美な響きなんだろう
- 2 そう考えると、このフェラチオにも、乗り気になってくるね
- 3 どれ…それじゃあいつちよ…
- 4
- 5 (正面…密着 有声囁き)
- 6 このよく回る舌と、小さな口で…
- 7 キミを骨抜きにしてあげようか
- 8 …フフ…いくよ…
- 9 カウパー塗れの、陰茎…いただき、ます…
- 10 あー…
- 11
- 12 (正面…密着 無声囁き)
- 13 (まだ先っちょを啜えただけ。キスするように。余裕あり)
- 14 んっ、ちゅ…ぢゅうっ、ちゅっ、ちゅむっ…
- 15 れうっちゅ、んむっ…んっん…う…ぷはっ…♡
- 16 酷い味だ…口内が、汚染されてしまう
- 17 匂いも、クンクン、スーッ…ぷはっ…♡
- 18 嗅げたものじゃないね…臭い、臭い…♡

- 1 ふふっ…♪
- 2
- 3 んっ…ちゅ、ちゅむっ…ぢゅるるっ、
- 4 ちゅむ、れうれう、んっん…♡
- 5 ぢゅるる、ぢゅっぢゅ、ちゅうう…んっ…ぷあっ♡
- 6 ふう、ふう…おいおい、まだ先つちよを…
- 7 少し舐めただけだぜ？
- 8
- 9 いわば挨拶だというのに…随分な有様だね、勇者さま？
- 10 フフツ…笑えるよ
- 11 世界の救世主が…堅物で有名なキミが、
- 12 ボクの前では欲望剥き出しの赤子同然だ…ふふっ…♪
- 13
- 14 …なあ、勇者君…ボク、調べたぜ？
- 15 キミの活躍を…世間からの、評判を…
- 16
- 17 キミ…旅の最中、一度も女を抱かなかったんだって？
- 18 あれだけ美女に囲まれながら…

- 1 いいや…それどころか、それ以前もずっと…
- 2 キミ、ちまた巷で自分が何て呼ばれてるか、知ってるかい？
- 3
- 4 **SE：身動き**
- 5
- 6 (左：密着 無声囁き)
- 7 童貞勇者…♡
- 8 鞘を知らない、聖剣の持ち腐れ…♡
- 9
- 10 (正面：密着)
- 11 (主人公がバカにされて不満そう)
- 12 全く、酷い言い草だよね
- 13 キミに助けられておきながら、厚顔無恥な連中は…
- 14 それに、もうキミは…童貞じゃ、ないってのに
- 15 …ムカつくぜ、全く
- 16
- 17 な、なんでもないよ
- 18 いいからほら…悠長にしてる余裕あるのかい？

- 1 …じじいからは、少しギア上げてくよ？
- 2 あひ、うん、せ…
- 3
- 4 (正面：密着 有声囁き)
- 5 (おひねじじいと、激しくフェラ。半分ほど啜えているイメージ)
- 6 んぢゅるるっ、ぢゅっ、ぢゅびっ…♡
- 7 ぢゅぶぶっ、んっん…ぢゅぐぐっ、んむっぢゅ、
- 8 ぢゅぶぶっ…れうれうれう、んっん…
- 9 ぢゅ、ぢゅううう…んっん、んるる…ぷはっ…♡
- 10
- 11 はー、はー…アゴ、外れそうだ…
- 12 年下の癖に、人間の癖に…無駄に大きいんだよ、このこの…
- 13 ん、ぢゅるるっ、ぢゅぶぶっ…♡
- 14 ぢゅっぢゅ、ぢゅびっ…
- 15 れうちゅ、ぢゅうう…んっん…
- 16 んぢゅ、ぢゅうう、んっ、んぐっ…
- 17 あ、うっん…ん……ぷあっ…♡
- 18

- 1 はあ、はあ…すげっ…ドロツドロ…♡
- 2 おいおい、膣内と勘違いしてるのかい？
- 3 残念だけどお、今キミの陰茎が出入りしてるのは、
- 4 お・く・ち…♡
- 5 ねっとりお汁も、愛液じゃなくて涎…♡
- 6 当然射精しても、孕んだりしない…♡
- 7 膣じゃない、膣じゃないよ…
- 8 勘違いするな、低能陰茎…♪
- 9
- 10 (正面…密着)
- 11 ん…？
- 12 性器の呼び方が小難しい、とか…
- 13 い、いいだろ別に
- 14 なんでボクが、キミの趣味嗜好に合わせる必要があるんだいっ
- 15 …い、言わないからっ
- 16 し、知ってるけど…
- 17 下品な言葉なんて、絶対、ぜーったい言わないからねっ
- 18 これは陰茎、ただの陰茎っ！

- 1 …うるさいなあ…実力で、黙らせてやる…
- 2 あー…
- 3
- 4 (正面：密着 無声囁き)
- 5 (やり激しく、ねぶるようなフエリ)
- 6 ん、ちゅっ、ぢゅるるっ♡
- 7 ぢゅっ、ぢゅっ、ぢゅぶぶっ、んぢゅうう…
- 8 ぢゅぶぢゅぶ、じゅぶぶ、んっん…ぢゅ、ぢゅびっし…
- 9 んっう…んっ…ふー、ふー…
- 10
- 11 ふんっ…弱いなあ、キミ…♡
- 12 裏の筋も、出っ張ってるところも、先端の切れ込みも…♡
- 13 全部、ぜーんぶ弱っちいじゃないか…♡
- 14
- 15 んぢゅっ、ぢゅるるっうう、れうれう、んっん…
- 16 ぢゅぶぶ、ぢゅっぢゅっ…♡
- 17 ぢゅびっしっうう、ぢゅっぢゅ、んぢゅっゅ…♡
- 18 ちゅうう…ぶゅっ…♡

- 1
- 2 (正面・密着 有声囁き)
- 3 (勝ちが見えてきて、調子に乗る。やや早口に小気味よく)
- 4 ぷっ…アハハッ♡
- 5 なーに腰、突き出してるのさ…♡
- 6 さっきからガクガク、へこへこして…♡
- 7 レベルダウン、しちゃったのかい？
- 8
- 9 アハッ、勇者君、よっわ…♡
- 10 やっぱりこのボクには、勝てっこないね♪
- 11 謝るなら今の内だよ？
- 12 泣いて謝れば許してあげるよ？
- 13 ほら、恥ずかしい射精…する前に、
- 14 降参しなよお…♡
- 15 濃厚なの出ちゃうよ、白いの零れちゃうよ？
- 16 ほら、ほら…
- 17
- 18 SE:ガシッ、と後頭部を掴む音

1
2 つて、え…ちよ、何、ボクの角搦んで…
3 ふ、ふんっ…こけおどしに決まってる
4 見栄を張ったって、無駄さ…！
5 限界間近の貧弱なオスに何ができるのさ
6 犯すのかい？ 口にずぼずぼして、反撃するのかい？
7 無駄だよ、だからやめておきなよ、ね、ね？
8 へ…ちよ、
9 近い…まっ…んぶっ、ん…ん…ッ
10
11 (調子に乗り過ぎた結果、強制イラマチオ)
12 ん…ん…っ…♡
13 んっぐっ、んぶっ、んんっ、んウウウッ、ウッ、ヂュッ、
14 チュッ、ブブッ、んっ、んっら、ぢゅぢゅっ、
15 ン…ン…んっ、んっ、んっ…ウッ…ぶめっ♡
16 けほっ、こほっ…
17
18 この、ボクを…道具扱い、とか…っ…

- 1 喉奥、勝手に突くなよ…はあ、はあ…
- 2 さっすあぐ…
- 3 匂いも、味も、気持ち悪いん、だよっ…♡
- 4 ふう、ふう…ンンンッ…!?
- 5
- 6 んぐっ、んっ、んっぐ、んぢゅっ、んんんっ…
- 7 ううっぶ、ンンンッ、んっぢゅ、ぢゅううっ…
- 8 んんっむ、んっう、んっく、んむっむ、んっぢゅぢゅ…
- 9 でか、いっ…くる、じっ…
- 10 ぢゅぶ、ぢゅぐぶ、ぢゅっぢゅ、ぢゅぶるる、んっ…
- 11 んん…んっん…ぶはっ…♡
- 12 あ、あう…けほっ…はー、はー…♡
- 13
- 14 (正面：密着)
- 15 フーツ、フーツ…匂い、濃厚すぎ、て…
- 16 頭、ぼやぼやする…っ…
- 17 はあ、はあ…ト□ッ、て…
- 18 なんかおまた、ト□って…あ、ああ…

- 1
- 2 ち、違うっ…断じて、認めないぞ
- 3 こんな雑な扱いを受けて、辱められて…
- 4 興奮するなんて、ありえない…っ…
- 5 で、でも…っ…ここまで、きたら…
- 6 同じ、だから…
- 7 せめて、ボクから…一番奥まで、
- 8 ちゅこちゅこ…ぐっぽりフェラ、してあげるよ…
- 9 その、キミの…
- 10
- 11 (右…密着 無声囁き)
- 12 陰茎、もとい…ち、ちんぽを…ね
- 13 ちんぽ…イかせて、あげる…
- 14 ちんぽ、ちんぽ…♡
- 15
- 16 (正面…密着に移動しっっ)
- 17 ほら…ボク以外の女を、知らないこのちんぽ…
- 18 誰のおもちやなのか、教えてやるから…

- 1
2 (正面：密着 無声囁き)
3 キミのちんぽは、ボクの物、
4 ボクの支配下、なんだ…
5 あう…ん…んぶっ…
6
7 (自分から、深めのイリマテオ)
8 んぢゅっ、んっ、んうう、ぢゅるるっ、ぢゅっぢゅっ♡
9 ぢゅぶべっ、んっぢゅ、ぢゅっひっひっ、ぢゅっぢゅ…
10 んうっちゅ、ちゅむむ、んぢゅううっ、ひっひっ…
11 びゅゅゅゅゅ、ぢゅるるるるらっ…んっん♡
12 ぶっはゅ…♡
13
14 (正面：密着)
15 ああ…キミのちんぽが…ボクの舌で、涎で…♡
16 狂喜乱舞しているね…♡
17 ふふ…寒いのかい？
18 ずーっと震えてる…みただけど…♡

- 1 大丈夫だぜ…ボクに任せなよ
- 2
- 3 (正面…密着 有声囁き)
- 4 (徐々にぐぱっと口を開き、呂律が回らなくなるイメージ)
- 5 温めてあげるよ…ボクのちっちゃな口の中で、
- 6 火傷しちゃふ、くらひ、ね…あゝ…
- 7
- 8 (クライマックス激イラマチオ)
- 9 んっん、ぢゅぶぶっ、ぢゅびっ、んぶっんっん♡
- 10 んぐぢゅううう…ぢゅっぢゅ、ぢゅぶるるっ…♡
- 11 んっん…♡
- 12 ちゅっ…れうれうれ…ぢゅっ…
- 13 ぢゅっぢゅ、んぐちゅ、ちゅぶぶっ…ぶあっ…♡
- 14
- 15 (正面…密着)
- 16 ぐぐ…ぐちゅぐちゅの、ねっとなと…♡
- 17 その様子だともう、とっくに限界だろ？
- 18 …っせ…♡

- 1 特別サービスだ…全部、飲み干してあげるから…
- 2
- 3 (正面：密着 無声囁き)
- 4 ボクの口の中で、果てたまえ…
- 5 出し惜しみは、しないでくれよ…♡
- 6 ほら…喉奥で…全部、全部出すんだ…♡
- 7 いいね…そら、仕上げだ…♡
- 8
- 9 (正面：密着 有声囁き)
- 10 (最高最大イラマチオで射精を要求)
- 11 んぢゅっびびび、ぢゅうぢゅっ、んぐちゅ、ちゅぶぶっ♡
- 12 んぢゅっ、ぢゅううう、ぢゅっぢゅ、ぢゅるるっ、んっっ♡
- 13 んうちゅ、れうれうれう、んぢゅびびび、ぢゅうう…
- 14 んっん…んうちゅ、ちゅむぢゅうう…はぁ〜…♡
- 15
- 16 フーツ、フーツ…そら、出せ…んっんっ、ぢゅうう…
- 17 出すんだ、精子出せ…出せ出せ、出せ…♡
- 18 全部、ぴゅっぴゅ、っるっ…♡

- 1 ほらイケ、イケ…♡
- 2
- 3 (最後、吸い付くようなイラマチオの結果口内射精される)
- 4 んっ、ぢゅららっ、ぢゅっぢゅっ♡
- 5 ぢゅるるっぴんぴん…“ハッ…
- 6 ぢゅっ…ん“ん“ん…ッ…!!
- 7
- 8 **SE：射精音**
- 9
- 10 (正面：密着)
- 11 (大量に出され過ぎっ、半白田で苦しむに嚙下。ぢゅっぢゅ、ぢゅっ
- 12 らぢゅっんっっっ)
- 13 んん…ん…ん…ッ…♡
- 14 んっっ…ん、フッ…フ…
- 15 んぎゅ、んっん…
- 16 んっゅっん、っゅっ、っゅっ…んっんっ…
- 17 んっ、んっ…ぶっ…
- 18 ん…っゅっん…♡

1 ふう、ふう、ふう〜〜…♡
2
3 (ごっくんの余韻で、なんだか素直かも?)
4 はあ、はあ…へへ…♡
5 ご馳走様…♡
6 酷い、味だけど…口が汚れるったらありやしない、けど…
7 ちゃんど、全部…ごっくん、してやったぜ…♡
8 キミが吐き出した精液、ゼーんぶ…♡
9 今頃ボクの、胃の中さ…♪
10 感謝しろよ、勇者君
11 こーんなに濃い精液が出たのは…ボクのおかげ、なんだから…
12 ふふふ…♪
13
14 へ…嬉しそう?
15 この、ボクが?
16 ふふ、ふぎけないでくれたまえっ
17 こんな恥ずべき行為、人の子へのフェラチオなどをして…
18 嬉しくなるはず、ないだろっ!

- 1 そんな、キミと性的な行為に興じるのを、
2 楽しんでいるなんてこと…あるわけ、ないだろっ？
3 ば、バカも休み休み言いたまえ…全く、もう…うう…
4
5 そ、それよりっ…キミこそ、いいのかなあ？
6 このボクの機嫌を、損ねても…
7 何のことか分からないかい？
8 鈍いなあ、キミは…
9 それだよ、それ…
10 今しがた吐精とせいした、下劣な肉塊…ちんぽの事さ
11
12 SE：身を寄せてくる音
13
14 (右：密着 有声囁き)
15 満足度五十パーセントといったところかな？
16 まだまだかたーく…勃起、しちゃってるぜ？
17 ふふっ…身体は正直だなあ、まったく…♡
18

- 1 (右：密着 無声囁き)
- 2 ……どうしてもっていうなら、それ…
- 3 満足するように、手助け…してやらないことも、
- 4 ないけど？
- 5 丁度機嫌いいし…その…もう一回くらい、
- 6 ボクの膺を使わせてあげなくも…
- 7
- 8 SE…主人公が踵を返そうとする音
- 9
- 10 (正面：近)
- 11 へ、ちょ……どうしたんだい急に、
- 12 立ち上がって…ど、どこに行くつもりだいっ？
- 13 ……これ以上ボクに頼れないから、
- 14 自分で処理する……？
- 15 ちょ……まっ…い、いや別に問題はないけど…
- 16 ボ、ボクがしたがってるとか、
- 17 そんなはずないだろう!?
- 18

1 (ユヌシアがムラムラしちゃってる。あくまで主人公が求めるなら、
2 というスタンス)
3 あ、あー！
4 心配して損したっ
5 いいよ、そんなにボクの善意を踏みにじるのが望みなら…
6 一人寂しく自慰に励むといいさっ
7 …本当に、いいんだね？
8 謝れば、まだ…させてあげないこともないよ？
9

10 SE…主人公が歩き出す音

11
12 (正面…中から徐々に正面…遠へ)
13 (恥をかかされ、赤面しながら喚く)
14 ちよ…ううう…
15 もういいよっ！
16 今更泣いても喚いても無駄だよっ
17 もう…金輪際、キミに身体を許さないからなっ！
18 覆水盆に返らず…この言葉に泣けばいいさっ

1 ふんっ…バーク、バークっ！ バカ…：うう…っ

2

3 SE：→徐々にフェードアウトしていく感じ

4

5 トラック4…透明なキミと不機嫌なボク

6 (このトラックでは、自室でオナニーするかしないか迷ってるユヌシ

7 アを、透明化魔法を使用した主人公が見ているというトラックです。

8 オナニー寸前で姿を現し、ユヌシアを狼狽させるためのトラック)

9

10 SE：フクロウの鳴き声

11

12 (正面：中)

13 ふんっ…何さ何さ、何なのさっ

14 勇者君の奴うう…：…っ…

15 むううう…っ…

16

17 SE：＜シムビツククク

18

1 (正面・近)

2 (自室で、主人公への不満というかやり場のない思いに悶える)

3 はあ…彼と暮らし始めてから、翻弄されっぱなしだ

4 ボクは偉大な、知識の大精霊だぞっ？

5 それを勇者君ってば…

6 ふ、普通の女の子みたいに…

7 か、可愛い可愛い言ったり…いい、いやらしい行為…して…

8 う、うう…あーもう、もう…っ！

9

10 はあ…ボクもボクだけ、不甲斐ない…

11 ガツンと言ってやればいいのに…拒んでしまえば、楽なのに…

12 ずるずるとされるがまま…はあ…

13 なんてだろうね…

14 勇者君といると…ボクの知らないボクが、

15 顔を見せる…ボクに知らない事象なんて、

16 ないはずなのに…はあ…

17

18 …まあ、あれだけど…

1 勇者君と一緒にいるのは…安らぐというか…
2 本に囲まれる代わり映えない日々より、
3 幾倍も刺激的だけどさ
4 うん…なんだかんだでボク、浮かれてるんだよね
5 彼に…命の危機が訪れることは、もうないんだから
6
7 (正面…近)
8 これまで何人も…何十人も
9 気が遠くなる程、人間との別れを繰り返してきた…
10 絶対魔王を倒すんだ、英雄になるんだ…って言った、
11 彼・彼女ら歴代の勇者たち…
12 笑えるよね、知識を司るなんて豪語しておいて…
13 結局、ボクは彼らの最後の言葉も…死に顔も、
14 知らないんだから
15
16 (左…近)
17 ……いつだってボクは願ってきたんだ
18 今度こそ、今回こそ勇者に勝利を…

1 ボクの知恵で、人間に救済を…って
2 でも彼らが…ボクに戦勝報告をしてくれることは、
3 ついぞなかった
4
5 勇者の代替わりの度、
6 前のあの子や、その前のあの子が…
7 物語を夢半ばで閉ざされたと聞かされて…胸が痛かった
8 張り裂けてしまいそうに、痛かった…
9 ぐすっ…うう…
10
11 SE:ぎゅっと抱きしめる音
12
13 (正面:密着)
14 (何もいないはずなのに、微かに抱きしめられたような感触)
15 <…?
16 何だろう…なんだか、落ち着く…
17 抱きしめられている、みたいで…
18 へへ、ボクも焼きが回ったかな?

1 …ここには誰も…勇者君なんて、いないのに
2 無意識に、彼の腕の温もりを…求めてしまっているのかな？
3 …考えすぎだとは、思うけど…でも
4 で、も…ッ…
5
6 ぐすつ……彼が生きていて、本当に…う…良かった…
7 小さい頃から、ボクに付いてきて…無邪気に笑う、彼を…
8 勇者君を失わなくて、心底…ホッとしてる…
9 ボクとしたことが、ここ数日何度も…
10 安堵の涙を漏らしたくらいさ
11 勇者君には、絶対内緒だけどね…ふふ…
12 ああ、願わくば…この時が、永遠に続けば…
13 勿論セクハラまがいの行為は別として…
14 彼との日々が、終わりませんように…
15
16 (泣きそうな顔)
17 でも、それは無理だ
18 人の一生は、短いから…

1 彼もいつか、死んでしまう…ボクの前から、消えてしまう…

2
3 (主人公が死んでしまう未来が恐ろしくて、かなりシリアスに取り乱
4 しかける)

5 ああ、ああ…怖い、怖いよ…

6 また見送るのは…勇者君だけは、失いたくない…

7 特別なんだ…彼の横、だけなんだ…

8 ボクが、ただのボクでいられるのは…

9 怖い…別離はいやだ…お別れ、やだっ…

10 死なないで、死なないでよ、勇者君…っ

11

12 SE・胸を揉む音

13

14 (右：密着)

15 (シリアスな流れを断ち切るように、空気を読まずパイ揉み始める

16 透明化主人公)

17 ひゅっ…んっ…ぐすっ…んう、あ…っ…

18 ん、んう、ふっ…ふえ…？

1 んっ…なんか…んっ…胸…平たい、乳房が…んっ…
2 くすぐった…んひっ…むずむず、するっ…
3 へあ…なんか、もみもみ、もみもみされてる、みたいに…っ
4 んっ、う…にやに、これっ…う…?
5
6 (左…密着)
7 はあうう…逆…逆乳房、もみもみっ…
8 んっ、うう…あっあ…んっ…く…
9 どう、して…今真面目だった、のにつ…
10 真面目なこと考えてた、のにい…んっ、う…
11 乳房…乳房もみもみの、錯覚が…ひええうう…
12 あっう…んっ、んうう…
13 ゆ、勇者君…勇者君のこと、考えてた、せい?
14 う、んっ、あ…触り方、いやらし…んっ、う…
15 あっ、あ…う…きもちっ…う、う…っ、
16 く…ひゅっ…うう…っ…♡
17
18

(正面…密着)

- 1 はあ、はあ…なんだ、これ…
- 2 まさか、欲求不満…という、やつだろうか
- 3 このボクが…性欲を持って余し、淫らな妄想を？
- 4 …冗談きついで…
- 5 はあ…これは…
- 6 大体予想はつくけど…うん
- 7 そうだな…ふふ…
- 8
- 9 (主人公が何かしていると気づいた。ややわざとらしく、演技)
- 10 い、いやー、やっぱり気のせいかなあ？
- 11 きっとボク、勇者君とえっちしたくてムラムラしてるんだなく
- 12 きっとそうだ、そうに決まってる！
- 13 だって彼との交尾…忘れられないくらい気持ちよかったからなあ…
- 14 あーあ、またシたいなあ…チラッ
- 15
- 16 ここに勇者君がいたらボク間違いなく腰を振ってるなー
- 17 ズンドコドコドコ腰振りしてるなー
- 18 でも彼ここにいないしなー

1 仕方ないなー

2 仕方ない、からあ…

3

4 SE：身動き

5

6 おまんこ丸出しで、オナニーでもしよっかなー

7 誰も見てないだろうし、くぱあしながらオナニーだっ

8 きつと淫靡いんぴな嬌声をあげて、何度も達してしまっだろうなあ

9 勇者君、勇者君って名前を呼びながら何度も…

10 ふふ…ああ、おまんこが濡れてしまう

11 いけない、愛液が垂れる…勇者君を想いながら分泌した、

12 ボクのジューシーな愛液が、零れてしまう…

13 ああ、あああ…

14

15 (急に元の調子に戻り、クールに)

16 なーんて、ね…♪

17 はい、バカが釣れた…

18 せい…っ…

- 1
- 2 SE…指パッチン
- 3 SE…魔法解除音
- 4
- 5 ふふ…おいおい、おいおい…
- 6 股の辺りにふんすふんす、獣じみた鼻息が当たると思ったら…
- 7 これはどういことかなあ？
- 8 ねえ…
- 9
- 10 (正面…密着 有声囁き)
- 11 どうしてキミがここにいるんだい？
- 12 …世界の救世主、聖剣の使い手様…
- 13 もとい…勇者君…♡
- 14
- 15 (正面…密着)
- 16 ふふ…ボクの魔力感知にも引つ掛からない、
- 17 高度な透明化魔法…さすがは勇者君だ
- 18 全く気付かなかったよ

- 1 でも最後の最後で…油断したね…♪
- 2 ボクがちよーつといやらしいことを言うだけで、
- 3 動揺したのかな、魔力が乱れてたぜ？
- 4 というか、股間に顔近づけちゃダメだろ
- 5 鼻息でバレバレさ…ふふ…おバカな勇者君だなあ…♪
- 6
- 7 それで？
- 8 うら若き乙女の部屋に忍び込んで、
- 9 こそこそ何をしてたのかな？
- 10 覗き？ 下着泥棒？
- 11 観念して白状したらどうだい？
- 12 んん？
- 13 …ふっ、なーんてね
- 14 …えいっ
- 15
- 16 SE：抱きしめる音
- 17
- 18 (正面：密着 有声囁き)

1 ふふ…何ドギマギしてるんだい、ハグ程度で
2 ボクとキミの仲じゃないか…ふふ…♪
3 それとも親愛のハグで、
4 劣情を催したりはしてないだろうね？
5 …まあ、別にいいんだぜ
6 そばにいてくれるなら、どんな思いを向けたって…
7 いや、むしろ…
8 ううん、何でもない
9 それより…
10
11 (正面…密着)
12 …勇者君、ありがとね
13 透明になって部屋にいたのは…
14 ここに連れられて…キミと暮らしてみて、
15 ボクが不満を抱えていないか…
16 それとなく確認するためだろう？
17 ストレスになっているようなら、
18 なんだかんだ理由を付けて手放すつもりだった…違うかい？

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18

そして…さっきの不自然なセクハラだ
恥ずかしながら、ボクとしたことが…さっきは取り乱してしまった
そんなボクを励ますために、涙を止めるために…
侵入がバレるのを、糾弾されることを覚悟して…
バカげたスキンシップをしてきたんだろう？
…本当に、不器用な子だ
もっとスマートなやり方は、いくらでもあっただろうに
不器用で…優しい子だ…勇者君…ありがとう
これは、ささやかなお礼さ
受け取ってくれたまえ…ん…
(ユヌシアから触れ合うだけのキス)
ん、ちゅっ…ん…ぷあっ…
ふふ…それなりに、恥ずかしいんだ
いらない、などと言わないでくれよ？

1 …泣いちゃうかも、しれないぜ？

2

3 …あ、あはは

4 かといってそんなに喜ばれても、照れるんだけど

5 たかがキスじゃないか、たかが…

6 …でも、たかがだけど…

7

8 (左…密着 無声囁き)

9 キミ以外とは、したことないんだぜ

10 …ボクのはじめて、ゼーンぶ…キミにあげちゃった…♪

11 ちゃんと責任取って、ズーっと傍に…

12 いてくれよ？

13

14 …なーんてね

15

16 SE…身を離す音

17

18 (正面…密着)

- 1 ほんのジョークさ
- 2 どこからどこまでが、なんて野暮なネタバラシはしないけど…
- 3 勘違いしないでくれよ？
- 4 別に、キミの女になるなんて…一言もいっちゃいない
- 5 そんなこと、望んでもいないさ…いないはずだ
- 6 ん…ちょっと、ボク自身もよく分かってないんだけどね
- 7
- 8 …まあそうだな
- 9 とりあえず…
- 10 精霊らしく、一つ忠告しておくよ
- 11 耳を貸したまえ…
- 12
- 13 (右…密着 無声囁き)
- 14 明日から…覚悟しておくことだ
- 15 ボクは知らないことを知るために
- 16 未知の感情を理解するために…
- 17 時間も手段も選ばない
- 18 悪いけど…付き合ってもらおうからね

- 1 いいだろう？
- 2 キミは…ボクの事が、好きなんだから…ふふ…♪
- 3
- 4
- 5 トラック5…朝立ちんぼ逆レイプ
- 6 (寝ている主人公を、知識欲を言い訳に逆レイプするユヌシア、とい
うトラックです)
- 7
- 8
- 9 SE…床が軋む足音
- 10 SE…扉がゆっくり開く音
- 11 SE…足音
- 12
- 13 (正面…中)
- 14 勇者君…やはりボクの見立て通り、
- 15 まだ寝てるみたいだね
- 16 …無防備な寝顔晒しちゃって
- 17 呑気なものだね、全く…ん、しょっ…
- 18

1 SE：ベッドが軋む音

2
3 (正面：近)

4 …これはただの独り言だから、起きなくていいよ

5 むしろ寝たままの方が、都合がいい

6 ボクはね…分からないんだ

7 自分がどうしてしまったのか…

8
9 キミと、以前…交尾、しただろう？

10 その時ボクは…下品で浅ましい声を、響かせた

11 衝動のままに…快楽に溺れた

12 …はじめは、肉体が敏感すぎるせいだと思ったんだ

13 言うまでもなく、刺激を加えたことなどないからね

14 触れるだけで達してしまうほどに、

15 女々しい身体なのだと…そう思っていたんだ

16 でもね、それだと説明がつかない事象がある…あのね、勇者君

17

18 SE：身動き

- 1
- 2 (右：密着 有声囁き)
- 3 ボク、気になって…その…自分でも、シてみたんだ
- 4 性器が過敏なせいだと、確かめるために
- 5 とりあえず無心で弄ってみた
- 6 でも…ね？
- 7 自分で触れても…一向に濡れなかったんだ
- 8 愛液のあの字もない…
- 9 オアシスのない砂漠みたいに、カラカラさ…
- 10
- 11 SE…衣擦れ
- 12
- 13 (正面：密着)
- 14 やはりボクは不感症なのだろう、と思った
- 15 精霊の肉体が快楽に弱いなんて、馬鹿げているからね
- 16 快感神経なんて備わっていない方が自然だ
- 17 だけどそれじゃ、説明がつかない…
- 18 あの夜のことが…不可解だ

1 どうしてボクは…

2

3 (正面：密着 無声囁き)

4 キミに抱かれて…処女膜を喪失して、

5 あれだけ乱れてしまったのだろう

6 …自慰は平気なのに、

7 キミとの行為では…何もかもぐちゃぐちゃだった

8 身体だけでなく、心も乱れて…

9 ボクが知らないボクに、なってしまった…ふふ

10 話が長いよね、ごめん…つまりだね

11

12 SE：身を離す音

13

14 (正面：密着)

15 ボクは自分の事が知りたいのさ

16 あの夜の行為がまぐれなのか…はたまた、

17 キミとの行為が、特別なのか

18 …キミを特別に、思っているのか

- 1 それ知りたい
- 2 だから…ん、しょっ…
- 3
- 4 SE…布団をどける音
- 5 SE…服を脱がせる音
- 6
- 7 お、おお…これは思わぬ僥倖だ
- 8 ふふ…刺激を与える手間が省けたね
- 9 何せ…
- 10
- 11 (左…密着 無声囁き)
- 12 こんなにガチガチに、勃起しているんだ…
- 13 寝ててもキミは、性欲が強い…
- 14 囁くだけで勃起が止まらない、変態め…♪
- 15
- 16 (正面…密着)
- 17 ま、寝てる者を責めるのもナンセンスだ
- 18 それより…実験が、先だね

- 1 んしょ…つと…
- 2
- 3 SE…服を脱ぐ音
- 4
- 5 ふふ…男性の部屋で、自発的に脱ぐなんて…
- 6 奥ゆかしさが裸足で逃げ出すね
- 7
- 8 でも…知ったことか
- 9 ボクは知識の大精霊だ…
- 10 知りたいという衝動は、何にも勝る…ふふ…
- 11 さあ、始めようか…んっ…う…
- 12
- 13 SE…水音
- 14
- 15 (正面…密着 有声囁き)
- 16 驚いた、な…っ
- 17 まさか、これだけ容易に…んっ…
- 18 愛液が、溢れるなんて…

- 1 キミの肉棒を前にしたら、いつの間にか…んっ…
- 2 溢れて…ふっ、う…
- 3
- 4 やはり自慰にはなくて、この行為にのみ存在するものがあるのか
- 5 …ふふ、カッコつけて分析するのも、限界か
- 6 …ごめんよ、勇者君
- 7 キミの陰莖…使わせて、もらうね？
- 8 んっ、ぐ…う…
- 9
- 10 SE…挿入音
- 11
- 12 (右…密着 無声囁き)
- 13 (何とか抑えようとはしているものの、獣感溢れるオホ)
- 14 ンッ、ぐっ…おっほおお…オツ、オオオ、アオ、オオ…ッ
- 15 ふぐっ…ッう、オっ、オオオオ…
- 16 オツ、おおお…？
- 17 …ッ…あ、う…
- 18

1 はー…はー…これは、予想外だ…
2 ま、前よりも…酷い…
3 い、入れただけで…お、オーガズムに、達して…
4 ふーっ、ふーっ…
5 肉ヒダが、膣壁が…うねうね、うねうね蠢いて…
6 ふく、ひゅうう…っ
7 勇者君の、陰茎に…吸い付いて、しまっ…
8 は、ひゅっ、う…
9 子種を、ねだるみたいに…子作り、せがむ、みたいにつ…
10 はあ、はあ…もっど、もっ…と…んっ…
11
12 SE:ピストンゆっくり
13
14 (左:密着 有声囁き)
15 オッ、おおおっ…ンオッ、んぶおっ、おっ、おっ、オオっ…
16 フッ、うっ、うお、オオオ、オブッ、オオオ…ッ
17 ぶぐっ、う…んっ、お…オオオ…
18 あっ、あ…んぎっ、いい…♡

- 1
- 2 お、落ちつけ、落ち着けボク…♡
- 3 自己の感情を、冷静に分析し…んっ、オツ、オツ…
- 4 おおおお、オツ、おおお…？
- 5 つほ、んほっ、オオオツ…♡
- 6 あ、あ…腰、腰止まらない…♡
- 7 ぐっ、う…う…オオツ、オオオオ…♡
- 8 ぜ、絶頂、あ、アクメ、とまりや、ないい…♡
- 9 うっ、う、オツ、オオオツ、つほおお…♡
- 10 はあ、はあ…これは、間違い、ない…♡
- 11
- 12 (左…密着 無声囁き)
- 13 (パンパンしながらのため、オホ混じりの囁き)
- 14 ひ、ひとまず、この…オツ
- 15 背筋を、駆け巡る…甘い電流、は…っぎっ…う、
- 16 気持ちいい、という…感覚に、違いない
- 17 き、キミとの行為は…んっん…おお…
- 18 き、気持ちいい…オツ、つほ…

1 陰茎、ずぶずぶってするの、気持ち、いい…
2 フーツ、フーツ…すとつぷ、すとつぷ…
3 止まれ、止まれボク…う、う…

4
5 SE:ピストン一旦ストップ

6
7 (正面:密着)

8 ふうう…ふしゅうう…

9 はあ、はあ…危ない、危ない…

10 我を忘れる、所だった…

11 とりあえず、情報を整理しよう

12 …彼との、行為…交尾、セックスは…気持ちがいい

13 …だが、それが彼に対してのみ起こる反応かは分からない

14 他の異性ではダメなのか、知らなければ

15
16 でもどう確かめようか…

17 純粋な刺激ではない何か…何かないか？

18 んー…あっ

- 1 そうだ…あれがある
- 2 ん、しょ…
- 3
- 4 SE…顔を寄せてくる音
- 5
- 6 (正面…密着 有声囁き)
- 7 錯覚、かもしれないけど…キミと、これをした時…
- 8 痺れるような甘さが走ったんだ
- 9 そもそも…これに関しては、
- 10 ボクは明確な嫌悪感、拒絶感がある
- 11 …キミ以外には、絶対できない
- 12 だから…する、よ…ん…
- 13
- 14 (そっとキス)
- 15 ん、ちゅっ…んむ、ちゅっ…♡
- 16 んん…ぶあっ♡
- 17 はー、はー…
- 18

- 1 ふ、ふふ…へへ…♡
- 2 頬が、緩んで…にやにやして、しまっね
- 3 …挨拶みたいな、キスなのに…
- 4 やっぱり、そうか
- 5 そうなのかな…
- 6 キスをして、嬉しくなる…ということは
- 7 …勇者君
- 8
- 9 (正面：密着)
- 10 あくまで仮説、だけど…
- 11 ボクはキミに、恋をしてしまった…かもしれない
- 12 一对の男女として…結ばれたいと、願っているのかも…しれない
- 13 勇者君…勇者君…
- 14
- 15 (正面：密着 無声囁き)
- 16 キミのじゅ…
- 17 す、好き、かも…
- 18 っっ、ひゃっ…!?

1

SE…主人公がガバツと起き上がる音

3

4 (正面…密着)

5

(動揺して震え声)

6

あ、えっと、その…や、やあ勇者君

7

ようやくお目覚め、かい？

8

その…まあこの状況は、だね…えーと、えーと……

9

へ……？

10

いや、まあその…

11

確かに、今…好きって言ったぜ？

12

正確には、好きかもという仮定形だが…んむっ…!?

13

14 (主人公からたまらずにディープキス)

15

んむっちゅ…んっ、ぢゅるるっ、んうちゅ、ぢゅっ…

16

んっ、んう、んちゅ、っぢゅ…んうう…むっ、

17

んっん…ちゅ…ぶあっ…♡

18

あ、はあ、はー…♡

1
2 な、何するんだいいきなり…っ
3 こんな、舌を入れるやつは…変、だろう…
4 変態的、だろ？
5 まったく、キミって奴は…ふ、へへ…へ…♪
6
7 …にやけてなんか、いないぞ？
8 ボクは偉大な大精霊であって、
9 キミとキスしたり、セックスしたくらいで…
10 変になったりは…う、うう…
11 そんな、真つすぐな目で見ないでくれたまえ…
12 う、あー…分かったよ、観念するよ
13
14 キス…凄い嬉しい
15 普通のキスも、ディープなキスも…
16 キミとすると、胸が高鳴る
17 …やはり、キミのことが好き…なのかもしれない
18 もしくは、好きになりかけているかもしれない

- 1 だから、その…
- 2
- 3 (右：密着 有声囁き)
- 4 チャ、チャンスかもしれないぜ？
- 5 このボクを、自分のメスにする千載一遇の大チャンス
- 6 今だけは…君が望む通り、いや…キミとボクが望むままに、
- 7 精霊ではなく…一人の女になろう
- 8
- 9 …だから…教えて？
- 10 ボクに…愛を、教えて…？
- 11 んぐっ…
- 12
- 13 SE：ピストン中速
- 14
- 15 (左：密着 有声囁き)
- 16 (より剥き出しで甘えるようになったオホ声)
- 17 オツ、オオツ、ツホツ、オツ、ンオツ、オオオ…♡
- 18 つ、つぐっ、んっ…ぐっう、ウウツオオオ…ツ♡

- 1 はげ、しっ♡
- 2 ぱんぱん、激しっ…あっ、おっ、オオオッ…んおっ、
- 3 オオオッ、オッ、オオオッ…ぐっ、う…
- 4 オオオ…ッ、オッ、ンッ…っほ、オオオ…♡
- 5 はっ、ぐっ、う…う…ッ…
- 6
- 7 ち、膣内を…陰茎で、擦られる、の…
- 8 い、いや…フーツ、フーツ…
- 9 キ、キミ好みの、言葉で言おうか…はあ、はあ…
- 10
- 11 (左…密着 無声囁き)
- 12 キミのたくましいち、ちんぽで、お、おまんこ…
- 13 どぢゅどぢゅってされるの、気持ちいい…
- 14 もっと、もっと…ッ
- 15 子宮に、めりこむくらい…
- 16 ちんぽ、捻じ込んで…？ ん、んぐウっ…
- 17

18 SE:ピストン速め

- 1
- 2 (正面：密着 有声囁き)
- 3 (一級品下品ケモノオホ)
- 4 オツ、オツ、オツ、オオオツ、ッオツ♡
- 5 んぐっ、っぶっ、オオゴツ、フオツ、オツ、オオオオツ…♡
- 6 ぷ、ぷしゃって…あ、愛液っ…
- 7 ま、まんこ汁っ…ぶしゃあって…オツ、オオオツ♡
- 8 フオツ、んぐっ、ううう、うぐうう、オツ、オオオオツ…
- 9 オツ♡ オツ♡ ッオツ、オッオツ♡
- 10
- 11 ダメ、だっ…全部、全部抜ける…
- 12 知識、全部…ちんぽになるっ…あ、あ…
- 13 オオオ…♡
- 14 フタしてっ…口、塞いでっ…んっ…ん…
- 15
- 16 (正面：密着 無声囁き)
- 17 (ディープキス。ピストン継続中のため、くぐもった喘ぎ混じり)
- 18 んぢゅっ、ちゅうう…んぢゅっぢゅ、オツ、ぢゅるるっ、ぢゅ…

- 1 んぐぢゅ、ぢゅむむっ、あむちゅ…ンッンン…勇者、君…
- 2 勇者君…はっ…う…
- 3 ぢゅぶるる、れうちゅ…んぐっ…ぢゅううん…っん…ぷはっ♡
- 4 ふーっ、ふー…♡
- 5
- 6 SE：「じらへんで」ストーン緩やかオーストップ
- 7
- 8 (正面：密着)
- 9 (キスと行為により頭がふわふわして、完全な甘えモード)
- 10 えへ、へっ…♡
- 11 頭の中、も…おまんこの、中も…♡
- 12 勇者君で、っっぱいらあ…♡
- 13 勇者君、んじにっ…♡
- 14 ずっと、ボクのもとに…もう、どこにも…行かないで…
- 15 んっ…
- 16
- 17 ん、っちゅ…ちゅ…んう…
- 18 ちゅ、ちゅむ…んっ…ぷはっ…♡

- 1 えへへ…♡
- 2
- 3 ちんぽ…奥でぶくぶくって、してるね…♡
- 4 いいんだぜ？
- 5 ボクは…キミの物なんだからさ…
- 6
- 7 (右…密着 無声囁き)
- 8 欲望のままに動いて？
- 9 子宮叩き潰す、みたいに…♡
- 10 ほら、ほら…おいで…♡
- 11
- 12 SE:ピストン速め再開
- 13
- 14 (右…密着 有声囁き)
- 15 (ユヌシアもイキそう。情熱的甘えオホ)
- 16 ンオツ、おお…オツオオオオ♡
- 17 ぶぐつ、ウツ、ウオツ、ツホオオ…♡
- 18 オツお、オオオツ…んっおおお♡

- 1 あっあっ…あ、ああ〜…♡
- 2
- 3 ちんぽ、ヒダヒダに引っ掛かって…ぎもぢ、い…
- 4 おっお…おまんこゴシゴシ、ぎもぢいよおお…
- 5 オッオ、ああお〜…♡
- 6 ふっ、ンオッ、おっお、ほおお…♡
- 7 オッお、おっお…♡
- 8 勇者君、勇者君…♡
- 9 奥…おまんこの奥、っずっずするっ、かりゃ…♡
- 10 はー、はー…♡
- 11 ちょう、らっ?
- 12 キミの…ふう、ふう…ぷりぷりザメン、びゅっっ…♡
- 13 ふー、ふー…、ウツ…?
- 14 ぬ、ぬ…
- 15
- 16 SE:ピストン最速
- 17
- 18 (右:密着 有声囁き)

- 1 (リズムミカルなハイテンポオホ 呂律回らない感じで)
- 2 んおっ、オオオツ♡
- 3 オツ、アオツ、ほおお、オツ、オオオツ♡
- 4 んぐっ、ウツ、オツ、オオオツ♡
- 5 ほっ、オツ、おおおお…あっ、オツ…♡
- 6 欲しいとっ、ぐりぐり当たって…あっ、おおお…？
- 7 オツ、おおお…イッてる、ずっと、イッてるっ…あっ、
- 8 おっ、おおおツ…♡
- 9
- 10 ふうう、ウツ♡ふー…ウツ♡
- 11 おっお、おほっ、おお、っほおお…♡
- 12 あっ、あっ、あ…
- 13
- 14 SE：ピストン一日中速程度に
- 15
- 16 キミも、イッて、よおっ♡
- 17 ボクだけイッたら、ズルっこ、だからやっ…
- 18 一緒、イク、イッてえっ♡

1 はっ、う…

2

3 SE:ピストン最速再開

4

5 (正面:密着 有声囁き)

6 あっお、オオオツ♡

7 オツ、オオオツほおおツ…♡

8 ふっ、うっ、ふっ、オツ、オツお、オオオツ♡

9 あ、あっ…イク、深いの、くるっ…

10 うう、ウツ、う…

11

12 (絶頂。叫ぶというよりは、きゅぽんっと力が抜けるような感じ?)

13 オツ、おおお…あっ、あ…

14 だ、出してっ…まんこ、真っ白にしてっ…♡

15 オツ、オオツ、お、っほっ、お…お…ツ

16 うっう、出して、精子、精子っ…あ、あっ

17 オツ…ンオツ、っほおお…っ…っ…♡♡♡

18

1 SE：射精音

2
3 (余韻オホと長め吐息)

4 オツ♡ オツ…っほっ、お、お…ッ…あ、おお…♡

5 かひゅっ…ふ、ふうう…ふしゅうう…

6 う、あ…あ、う…うう…

7 はう、うっ、あ…あ…

8 はあ、はあ…あ、あ…ううう…

9 うう、う…ひゅ、じゅうう…

10 ふう、ふう、ふ…はああ…♡

11

12 SE：身動き

13

14 (正面：密着)

15 もう…出し過ぎ、だつてば…♡

16 はあ、はあ…お腹、あっつい…♡

17 卵子が、びちゃびちゃだよ…ふふ…♡

18 これだけ中出し、されては…

- 1 如何に精霊といえども…
- 2
- 3 (正面：密着 無声囁き)
- 4 妊娠、しているかもしれないね
- 5 濃厚な精液で、着床してしまうかも…♡
- 6 ふふ…♡
- 7
- 8 (正面：密着)
- 9 …まあそうなったら…
- 10 キミと、夫婦の真似事に興じるのも…面白いかもねっ
- 11 なーんて…んっ…？
- 12
- 13 (たまらずキス)
- 14 ん、ちゅっ…♡
- 15 っちゅむ、んっ…んっ、ぷあっ…♡
- 16 へ…何、何さ…♡
- 17 調子狂うってば、もう…♡
- 18

1 …ねえ、勇者君
2 ボクね、結局…キミのことが好きかどうか…
3 その問いへの答えは、まだ分からない
4 地上の誰よりも、過去の誰よりも…キミが大切だ
5
6 それは断言できるけど…
7 これが好きって感情なのか、断言できる段階じゃない
8 …もう少し待ってほしい
9
10 これからもキミの傍に、隣にいらさせてほしい…
11 そうすれば自ずと、答えが出るはずだから
12 その日は…近いはず、だからさ…
13
14 …ああ、そうだ
15 自分の気持ちはともかく、一つ明確に得た知識がある
16 それはね…
17
18 (左…密着 無声囁き)

- 1 キミがボクのことを、大好き過ぎるってことさ…♡
- 2 それだけは、疑いようもない事実…♡
- 3 ありがとう、ボクを愛してくれて…♡
- 4
- 5 (正面…密着)
- 6 改めて確認すると、なんだか照れくさいね…♡
- 7 でもまあ…悪い気分じゃないよ
- 8 …うん
- 9 …愛されるっていうのは、存外大きな喜びだね
- 10 面白い発見だ…
- 11 やはり、キミといると退屈しなさそうだ
- 12
- 13 ねえ、勇者君…これからもずっと、
- 14 キミの時間が止まるまで…傍において、くれるかい？
- 15 愛を注いで、くれるのかい？
- 16
- 17 …ボクは、できることなら…キミの紡ぐ物語を、
- 18 隣で見たい…

- 1 どんな書物よりも、キミという人間を見ていたんだ
- 2 …ずっと、ずっと傍で…ふふっ…
- 3
- 4 ああ、これも発見だね
- 5 キミを知りたい、という欲求
- 6 これは知識の精霊としてのもの、ではなくて…
- 7
- 8 (正面…密着 無声囁き)
- 9 ボクという、人格…
- 10 一人の女の子としての、純粋な願いだ
- 11 これからも、どうか…
- 12 ボクにいっぱいいっぱい、教えてね…♡
- 13 ふふ…好き…かもだぜ、勇者君…♡
- 14 ん、ちゅっ…♡
- 15 …♡♡…♡
- 16
- 17
- 18